

安全データシート(SDS)

作成: 2020年 8月 31日 改訂: 2021年 4月 1日

1. 【製品および会社情報】

製品名 : SN-1280 エステルクリーン

会社名 : 三喜工業株式会社

住所 : 千葉県千葉市中央区今井1-4-16

担当部門 : 企画開発部

電話番号: 043-262-8100FAX番号: 043-263-2638緊急連絡先: 043-262-8100

整理番号 : No.2405

2. 【危険有害性の要約】

GHS分類

物理化学的危険性

火薬類 : 分類対象外 可燃性/引火性ガス : 分類対象外 可燃性/引火性エアゾール : 分類対象外 支燃性/酸化性ガス類 : 分類対象外 高圧ガス : 分類対象外 引火性液体 : 分類対象外 可燃性固体 : 分類対象外 : 分類対象外 自己反応性化学品 : 分類対象外 自然発火性液体 自然発火性固体 : 分類対象外 : 分類対象外 自然発熱性化学品 自己発熱性化学品 : 分類対象外 : 分類対象外 水反応可燃性化学品 酸化性液体 : 分類対象外 酸化性固体 : 分類対象外 有機過酸化物 : 分類対象外 金属腐食性物質 : 分類対象外

健康に対する有害性

急性毒性 (経口) : 分類できない 急性毒性 (経皮) : 分類できない 急性毒性 (吸入/ガス) : 分類対象外 急性毒性 (吸入/蒸気) : 分類対象外 急性毒性 (吸入/粉塵) : 分類できない 急性毒性 (吸入/ミスト) : 分類対象外 皮膚腐食性/刺激性 : 分類できない 眼に対する重篤な損傷 : 分類できない

/眼刺激性

呼吸器感作性: 分類できない皮膚感作性: 分類できない生殖細胞変異原性: 分類できない発がん性: 分類できない生殖毒性: 分類できない

特定標的臟器/全身毒性

単回暴露: 分類できない反復暴露: 分類できない吸引性呼吸器有害性: 分類できない

環境に対する有害性

水性環境急性有害性 : 分類できない 水性環境慢性有害性 : 分類できない

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル : 無し注意喚起語 : 無し

危険有害性情報: データ無し注意書き: 【安全対策】

必要に応じて個人用保護具 (保護マスク、保護手袋、保護眼鏡)を

使用すること。 取り扱い後はよく手を洗うこと。 この製品を使用する時に飲食又は喫煙をしないこと。

【応急措置】

『4 応急措置』を参照。

【保管】

『7 取扱い及び保管上の注意』を参照。

【廃棄】

『13 廃棄上の注意』を参照。

3. 【組成・成分情報】

単一製品/混合物の区別 : 混合物 (成形品)

構成 : ポリエステル基布に塩化ビニル樹脂を表裏に被覆したシート状成形物

成分

| 成分名 | 化学名 | 化学式 | CAS No. | 官報公示整理 番号 |
|----------|--------------------------|--------------------------|-------------------|--------------|
| ポリエステル繊維 | ポリエチレン テレフタレート | HO(CO(C6H4) COOC2H4 O)nH | 25038-59-9 | 7 - 1 0 2 2 |
| ポリ塩化ビニル | 塩化ビニル重合物 | (CH 2 CHCI)n | 9 0 0 2 - 8 6 - 2 | 6 - 6 6 |
| フタル酸系可塑剤 | フタル酸 ジイソノニル (DINP) | C6H4(COOC9H 19)2 | 28553-12-0 | 3 - 1 3 0 7 |
| 燐系難燃剤 | 非公開 | 非公開 | 非公開 | 非公開 |
| 防炎剤 | 三酸化アンチモン | S b 2 O 3 | 1 3 0 9 - 6 4 - 4 | 1 – 5 4 3 |
| 安定剤 | 非公開 | 非公開 | 非公開 | 非公開 |
| 防黴剤 | 非公開 | 非公開 | 非公開 | 非公開 |
| | | | | |

| | 充填剤 | 非公開 | 非公開 | 非公開 | 非公開 |
|---|--------|-----|-----|-----|-----|
| | 紫外線吸収剤 | 非公開 | 非公開 | 非公開 | 非公開 |
| Γ | 顔料 | 非公開 | 非公開 | 非公開 | 非公開 |

濃度範囲 (含有量) : 非公開

4. 【応急措置】

吸入した場合 : 被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移動させ安静にし、必要に応じて

医師の診断を受けること。

皮膚に付着した場合 : 異常を感じた場合は、水と石鹸で良く洗う。

もし皮膚に炎症が生じた場合医師の診断を受けること。

眼に入った場合 : 水で数分間、注意深く洗う。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる

場合には外して洗う。

眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。気分が悪い時は、医師の診断を受けること。

5. 【火災時の措置】

消火剤 : 初期火災には、水、粉末、二酸化炭素、乾燥砂などを用いる。

大規模火災には、泡消火剤を用いて空気を遮断する。

特定の消火方法 : 消火作業は可能な限り風上から行う。

火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。 火元の燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。

消火を行う者の保護 : 消火作業の際には、必ず保護具 (呼吸用保護具、化学防護服、手袋、長靴、

眼鏡、マスク等)を着用する。

6. 【漏出時の措置】

人体に対する注意事項、 : 固形物のため漏出しない。必要に応じて保護マスク、保護手袋、保護眼鏡を

保護具及び緊急措置着用する。

環境に対する注意事項 : 河川等に流出され、環境へ影響を起こさないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法 : カット屑が床面等に落下した場合は、一般の掃除用具等で速やかに

及び機材 掃き集めて廃棄処分する。

7. 【取扱い及び保管上の注意】

取扱い

技術的対策 : 必要に応じて保護具(保護マスク、保護手袋、保護眼鏡)を着用する。

局所排気 /全体換気 : 必要に応じて作業場の換気(局所排気、全体換気)を行う。

安全取扱い注意事項 : 接触、吸入又は飲み込まないこと。

眼に入れないこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

接触回避 : 『10.安定性及び反応性』を参照。

保管

技術的対策 : 特別に技術的対策は必要としない。

保管条件 : 直射日光・水漏れ・高温多湿を避け、熱、火花、裸火のような着火源から

離して保管すること。

混触危険物質 : データ無し 容器包装材料 : データ無し

8. 【暴露防止及び保護措置】

管理濃度 : データ無し 許容濃度(職業的暴露限界値 : データ無し

、生物学的限界值)

設備対策 : 必要に応じて作業場の換気(局所排気、全体換気)を行う。

保護具

呼吸器の保護具 : 必要に応じて適切な呼吸器保護具を着用すること。 手の保護具 : 必要に応じて適切な保護手袋を着用すること。

眼の保護具 : 必要に応じて適切な眼の保護具(保護眼鏡)を着用すること。

(保護眼鏡: 普通眼鏡型、側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型)

皮膚及び身体の保護具 : 必要に応じて適切な顔面用の保護具を着用すること。

衛生対策 : 取り扱い後はよく手を洗うこと。

9. 【物理的及び化学的性質】

物理的状態、形状 : 固体(シート)

色 : シルバー 臭い : データ無し : データ無し рΗ 融点 : データ無し 沸点 : 該当しない : データ無し 引火点 蒸発速度 (酢酸ブチル= 1) : 該当しない 燃焼性(固体、気体) : データ無し 爆発範囲 : 該当しない : 該当しない 蒸気圧 : 該当しない 蒸気密度(空気=1) 比重 (密度) : データ無し : 該当しない n-オクタノール/水分配係数 自然発火温度 : 該当しない

10. 【安定性及び反応性】

分解温度 粘度

安定性 : 通常の取扱いにおいては安定である。

: データ無し

: 該当しない

危険有害反応可能性: データ無し避けるべき条件: データ無し混触危険物質: データ無し

危険有害な分解生成物 : 燃焼により塩化水素ガス、一酸化炭素、二酸化炭素、リン酸性ガスを生じる。

11. 【有害性情報】

急性毒性(経口、経皮、吸入) : データ無し 皮膚腐食性/刺激性 : データ無し 眼に対する重篤な損傷/ : データ無し

眼刺激性

呼吸器感作性又は皮膚感作性: データ無し生殖細胞変異原性: データ無し発がん性: データ無し生殖毒性: データ無し特定標的臓器/全身毒性: データ無し

(単回暴露)

特定標的臓器 / 全身毒性: データ無し(反復暴露): データ無し吸引性呼吸器有害性: データ無し

12. 【環境影響情報】

生態毒性: データ無し残留性/分解性: データ無し生体蓄積性: データ無し土壌中の移動性: データ無しオゾン層への有害性: データ無し

13. 【廃棄上の注意】

残余廃棄物 : 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。

大気汚染防止法等の諸法令に従って、焼却、処理するか又は廃棄物の処理 及び清掃に関する法律に従って、公認の産業廃棄物処理業者、もしくは 地方公共団体がその処理を行っている場合は、その団体に委託して処理する。

梱包用包装紙 : 包装紙は、地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

14. 【輸送上の注意】

国際規則

陸上規制情報: 非危険物海上規制情報: 非危険物航空規制情報: 非危険物

国内規制

陸上規制情報: 非危険物海上規制情報: 非危険物航空規制情報: 非危険物

輸送又は輸送手段に関する

: 転倒もしくは破損しないように積載すること。

特別の安全対策

梱包用包装紙が破れないように乱暴な取り扱いを避けること。

車両等への積込みに当たっては、転倒、落下、損傷がないように積込み、

荷崩れ防止を確実に行う。 重量物を上積みしないこと。

15. 【適用法令】

廃棄物の処理及び清掃に : 廃棄する場合、産業廃棄物の廃プラスチックに該当する。

関する法律

労働安全衛生法 : 名称等を通知すべき危険物及び有害物 (法第57条の2、

施行令第18条の2別表第9)

三酸化アンチモン(政令番号: 第38号)・二酸化チタン(政令番号: 第191号)・すず及びその化合物 (政令番号:第322号)を含有する。

PRTR法 : 該当しない

(第1種指定化学物質(法第2条第2項、施行令第1条別表第1)の

三酸化アンチモン(政令番号:第31号)・有機スズ化合物

(政令番号:第239号) を含有するが、フィルム・シートのような

一定の形状を有する成形品は対象外である)

輸出貿易管理令 : キャッチオール規制第39類プラスチック及びその製品に該当する。

16. 【その他の情報】

参考文献

1) 無機化学全書 IV-4 (丸善)

- 2) 公害と毒・危険物 (三共出版)
- 3)毒劇物基準関係通知集 (薬務広報社)
- 4) 劇物毒物取締の手引き (時事通信社)
- 5) 11892 の化学商品 (化学工業日報社)
- 6) IARC MONOGRAPHS VOLUME 47
- 7) 産業医学33巻 JPN
- 8) Registry of Toxic Effects of Chemical Substance (1 9 8 5)
- 9) 村井孝一 可塑剤 その理論と応用-P162, 181(1973)
- 10) JETOC 化審法の既存化学物質安全性点検データ集 (1992)
- 11) World Health Organization, Environmental Health Criteria 131 (1992)
- 12) 竹内正幸 日本薬学会第96年会講演要旨集ⅢP139(1976)
- 13) 既存化学物質ハンドブック第5版 (化学工業日報社 1988)
- 14) 製品安全デタシートの作成指針((社)日本化学工業協会2006)

安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するため参考情報として 取扱う事業者に提供されるものです。

取扱う事業者は、これを参考として自らの責任において、個々の取扱い等の実態に応じた適切な 処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いします。 従って、本データシートは、安全の保証書ではありません。

- ① 危険・有害性の評価は、必ずしも十分ではないので、取扱いには十分注意して下さい。
- ② この安全データシートは、当社の製品を適正にご使用頂くために必要で、注意しなければならない事項を簡潔に纏めたもので、通常の取扱いを対象としたものです。
- ③本製品は、この安全データシートをご参照の上、使用者の責任において適正に取扱って下さい。
- ④ ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所有の知見によるものですが、これらのデータや評価は、いかなる保証もするものではありません。また、法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂されることがあります。